

## 《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

\* 科目 No. 0111

## 科目概要記入欄

1. 開設大学	エリザベト音楽大学	開催方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面（幟町キャンパス） <input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画・資料提示） <input type="checkbox"/> 対面（ ）・録画			
2. 科目名	正式科目名	合奏Ⅲ-a-2			クラス名	
	副題	吹奏楽			配当年次	1~4
	旧科目名					
	学問分野	番号	15	名称	人文科学系 芸術	
サテライトで開講される科目の科目群				A群	B群	
3. 担当教員名	井田 勝大					
4. 単位数	0.5 単位		5. 開講学期	後期		
6. 開講期間 曜日・時間	2021年 9月28日（火）～ 2022年 1月18日（火） 火曜日 18:10～20:05					
個別開講日	1回目 9/28	2回目 10/5	3回目 10/12	4回目 10/19	5回目 10/26	6回目 11/9
	7回目 11/16	8回目 11/30	9回目 12/7	10回目 12/14	11回目 1/11	12回目 1/18
	13回目 /	14回目 /	15回目 /	16回目 /	試験日 なし	
7. 基礎知識の有無	①. 「基礎知識を必要とする科目」（管打楽器が演奏できること） 2. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 （総授業定員）	10人 (90人)		9. 定員超過時の 選考方法	なし		
10. 科目内容・ 授業計画	吹奏楽のオリジナル作品やアレンジ作品など、幅広い編成の曲に多く触れ、総合的なアンサンブル能力の向上を目的とする。それぞれの管楽器の成立過程を深く学ぶために、古典から現代までのレパートリーを研究の対象とする。多くの楽曲を研究する中で、個人的技術の向上も目的とする。  ①～⑫ 楽曲を把握し、楽譜を読むなど個人でできる基本的な準備をして参加すること。授業の進行の過程で各パートを中心としてユニゾン、ピッチ等、基本的な音づくりを含めたアンサンブルの練習のためにパート、セクション練習を行う事がある。合奏で出来なかった所は各自でアンサンブルが確立できるように反復練習をしておくこと。音楽の流れやアゴーギグに関して合奏後に各自パートにおいて感じた内容の確認をすること。授業で学習した内容から、社会的な歴史を背景とした音楽観を自ら研究すること。					
11. 試験・評価方法	授業への参加度 80%、その他 20%（技術・授業態度）					
12. 別途負担費用	基本的に不要。ただし、学外で公演を行う場合、必要経費が生じる場合がある。					
13. その他特記事項	楽器奏法の基礎的な知識がある人、管打楽器の演奏が可能な人。 特殊なものや大きなものを除き、楽器は自分で持参すること。 授業外でも個人練習の出来る人が望ましい。（予習・復習をすること） 開講日は教員の都合で変更することがある。					
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				可	否

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料提示）へ変更になる場合があります。